

様式第37号（第5条関係）

令和 4 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市今立2399番地
協議会名	今井地区まちづくり協議会
協議会長名	会長 小寺 主

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 3 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 31 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

## 記

- 1 変更交付申請額 183,296 円  
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
200,000	183,296	16,704

- 2 交付金が減額変更になった理由

業況に合わせて活用した為。

## 【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書（様式第38号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書（様式第39号）
- (3) 領収書の写し（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第38号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	花いっぱい事業（いつまでも住み続けたいと思うまち）

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】 県道沿いの空き地にゴミが投げ捨てられ、地域住民として恥ずかしい限り。空き地に花を植え 住みよいまちとなるようとの願いから「ふれあい花壇」を作ることとした。

【効果】 公共施設の花壇に花を植え、地域住民や通行者の心を癒す施設とする。

2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

3 実施場所

県道60号線 今立から笠岡へ向かう場所 その他今井公民館 今井地区まちづくり協議会事務所 今井小学校など

4 活動に関わった人数・団体

○総人数：330 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わった人数：23 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）：307 人（イ）

○団 体：（団体名）

（団体名）

（団体名）

（団体名）

5 実施内容

春から夏にかけては、マリーゴールド、コリウス、サルビア等を1200株植え育てる。  
秋から春先は、パンジー、ビオラ、ハボタン等を1200株植え育てる。

6 決算額

183,296 円（うち交付金分 183,296 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】 地区外からも見学に来ている旨、「大変きれいでよかった」との報告があった。  
通行時、車からもよく見え運転の癒しにもなり、ゴミのポイ捨て防止に役だった。

【課題】 夏花壇は盛況であったが、冬春花壇は生育が芳しくない。

様式第39号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	花いっぱい事業（いつまでも住み続けたいと思うまち）

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	200,000	(I) 200,000	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	200,000	200,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別添「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	195,000	178,296	16,704	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	5,000	5,000	0	〃
備品購入費		0	0	〃
	0	0	0	〃
	0	0	0	〃
			0	
			0	
計	200,000	183,296	16,704	決算額のうち市交付金分 (II) <u>183,296</u>

市交付金の返還額 (I) - (II) 16,704 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

花いっぱい事業

費目

需用費

No.

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

			予 算 額	
年	月	日	流用額	予算現額
3	4	1		195,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	4	18	堂店	お茶代13×@100 花壇草刈り	1,300	1,300	193,700
2		5	15	〃	お茶代10×@100 花壇草刈り	1,000	2,300	192,700
3		6	12	〃	お茶代20×@100 花壇草刈り	2,000	4,300	190,700
4		6	26	〃	お茶代19×@100 花壇肥料	1,900	6,200	188,800
5		6	11	農協	花壇肥料	1,800	8,000	187,000
6		7	20	ヴィレッジ興産	花苗代(夏用)	60,500	68,500	126,500
7		7	10	堂店	お茶代24×@100 花壇植栽	2,400	70,900	124,100
8		7	24	〃	お茶代14×@100 花壇草刈り	1,400	72,300	122,700
9		8	7	〃	お茶代14×@100 花壇草刈り	1,400	73,700	121,300
10		9	11	〃	お茶代17×@100 花壇草刈り	1,700	75,400	119,600
11		10	23	〃	お茶代19×@100 花壇草刈り	1,900	77,300	117,700
12		11	13	〃	お茶代18×@100 花壇草刈り	1,800	79,100	115,900
13	4	1	24	ヴィレッジ興産	花苗代(冬用)	69,300	148,400	46,600
14		1	14	堂店	お茶代20×@100 花壇植栽	2,000	150,400	44,600
15		2	15	エディオン	プリンタインク代	6,790	157,190	37,810
16		2	16	ホリデイ(株)	あぜ波板18×@379(税682)	7,504	164,694	30,306
17		2	16	内海(株)	混合油	4,893	169,587	25,413
18		2	25	ホリデイ(株)	あぜ波板20×@379(税758)	8,338	177,925	17,075
19		2	22	ユーホー	コピー用紙代	371	178,296	16,704
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小計						178,296		

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

花いっぱい事業

費目

使用料及び賃借料

No.

1

予 算 額		
年:月:日	流用額	予算現額
3: 4: 1		5,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	3	7	貸主	トラクター借り上げ料	5,000	5,000	0
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						5,000		

## 事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	今井地区まちづくり協議会
活動(事業)名	花いっぱい事業(いつまでも住み続けたいと思うまち)

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	4
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	3
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	3
多くの住民、住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	3
事業成果を地域に 広く共有し、評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	3

より効果的な事業実施のために、  
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

冬春用花壇の植え付け時期、花の種類をみんなで研究し、もう少し早期に花が咲くように努めたい。